

学校通信 1月号

平成29年1月10日(火)

尼崎市立園田東小学校

尼崎市東園田町8丁目7番地
Tel 6491-9253 Fax 6491-9331



気持ち新たに ～ Thank you , sorry , please ～

校長 大石 温子

新年あけましておめでとうございます。

2017年の輝かしい新春を迎えられました事に、心よりお慶び申し上げます。

また、子ども達の健やかな成長と皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



「おはようございます。」校庭いっぱい子どもたちの朝のあいさつが響き渡ります。「今日も一日よい日になりそうだな」という思いがわき上がります。気持ちのよいあいさつが人の心をさわやかにするのです。

さて、外国で長い間暮らしていた親戚がこの暮れに日本に戻ってきました。久しぶりに会って話をしました。「長い間、日本を離れていたので随分いろいろなことが変わった気がする。特に変わったと思うことは、礼儀を知らない人が多くなってきたように思う。特に、“サンキュー、ソーリー、プリーズ”の三つの言葉が聞こえてこない。そのせいか、出会う人がみんな怖い顔をしている。」と話しました。日本語にすると、「サンキューはありがとう、ソーリーはごめんなさい、または、申し訳ありません、プリーズはどうぞ、または、お願いします」という言葉になります。三つの言葉について考えてみましょう。

Thank you (ありがとう) 人になにかしてもらった時、わからないことを教えてもらった時、親切にもらった時、うれしいな。ありがたいな。という感謝の気持ちを相手に伝える言葉です。この言葉は、言った人も言われた人もとても心が明るくなり、お互いになっこりできる素敵な言葉です。

Sorry (ごめんなさい) 電車や道で、肩と肩が触れあった時や相手に迷惑をかけた時、外国では自然と、人々の口から、「ソーリー (ごめんなさい)」が出てきます。そうすると、今までいやな気分だったのに、ふうっと心が和み、いやな気分がずっと消えてしまいます。けんかやいがみあいも少なくなります。

Please (どうぞ) 外国では人に何かを頼む時には、必ずプリーズをつけます。頼むことのあとにプリーズをつけると「よろしくお願いします」という相手を尊重する気持ちをこめることができます。人に何かをしてもらうのに「お願いします」の一言をつけ加えるだけで、頼まれた人は気持ちよく動けるのです。

人と人の心をつなぐ大切な三つの言葉を使って、やさしい心を広げていきましょう。

新しい年とともに学年締めくくりの三学期が始まりました。三学期の登校日だけを数えてみますと、53日です。(6年は51日)6年生は卒業式、1年生から5年生は修了式がゴールとなります。短い期間ですが、中学校や次の学年につながる大切な時期となります。一日一日を大切にしながら、教職員一丸となって、一人一人の子ども達に寄り添い、各学年の歩みを進めてまいります。そして、3月のゴールの日には、子どもたち一人一人の胸に、一年の確かな歩みの成就感と、次の学年への期待感を抱かせたいと願っています。引き続き、温かいご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

“「1・17は忘れない」防災訓練”～自分の命を守るために～

1月17日(火)、5・6校時に防災学習や地震を想定した避難訓練に取り組みます。地震災害に対する防災意識を高めるとともに非常災害発生時に迅速かつ安全に避難できる技能と態度を養うことを目標としています。訓練は、通常授業中に巨大地震が発生し、その後、110分以内に約3mの津波が到達するという想定で実施します。その後、児童の引き渡し訓練があります。

阪神淡路大震災から今年で22年目を迎えました。3月11日には東北地方に地震や津波、原発事故等で甚大な被害をもたらした東日本大震災から6年を迎えます。災害はいつ起こるかわかりません。家の人と一緒になく、一人である時もあります。どんな時でもどんな所でも自分の命は自分で守ることが最優先です。いざという時にあわてないで行動するためにしっかり訓練することが大切です。

地震が起きた時には、**①体を低くして、頭を守る。②ものが落ちてこない、倒れてこない所に避難する。③落ち着いて行動する。④くつをはく。**ことが大切です。津波が起きた時には、**①早く、②高いところににげる。**ことが大切です。しっかり訓練に取り組み学んでほしいです。

「稲(いな)むらの火」物語

村の高台に住む庄屋の五兵衛は、地震の揺れを感じたあと、海水が沖合へ退いていくのを見て津波の来襲に気付いた。村人たちに危険を知らせるため、五兵衛は自分の田にある刈り取ったばかりの稲の束(稲むら)にたいまつで火をつけた。火事と見て、消火のために高台に集まった村人たちの眼下で、津波は猛威を振るった。五兵衛の機転と犠牲的精神によって村人たちはみな津波から守られた。(1854年安政南海地震津波)



1月行事予定

- 1日(日) 元日
- 10日(火) 始業式①
- 11日(水) 給食開始
- 12日(木) 身体測定(た・1～3年)
- 13日(金) 身体測定(4～6年)
- 16日(月) 学校朝会、委員会活動⑥、安全点検日
- 17日(火) 書き初め展 ～18日(水) 参観授業⑤ 避難訓練(引き渡し訓練)⑥
- 19日(木) なかよし活動
- 23日(月) クラブ活動⑥ 給食週間(～27日)
- 26日(木) 児童集会(給食委員会)
- 30日(月) 委員会活動⑥
- 31日(火) 月末清掃



☆1月の生活目標

気持ちのよいあいさつをしよう

☆授業参観・避難訓練 1月17日(火)

授業参観 13:40～14:20
避難訓練 14:20～15:15

防災教育にちなんだ授業参観を行います。その後、巨大地震を想定した避難訓練と引き渡し訓練があります。子ども達と一緒に学習して防災について考えるよい機会だと思えます。ご来校をお待ちしております。

☆校内書き初め展 “気持ちを新たに”

日時 17日(火)～18日(水) 児童鑑賞日
17日(火) 保護者鑑賞日

展示場所 1～6年教室前廊下

☆給食週間 23日(月)～27日(金)

いろいろな食べ物に関心を持ち、給食について理解を深めることをねらいとしています。
26日(木) 児童集会(給食委員会)
12日(木)～24日(火) 学級毎にランチルームで給食指導後、豆つかみ大会をします。
給食週間を機会に、食べ物に感謝し、「食事」の大切さを学びましょう。